

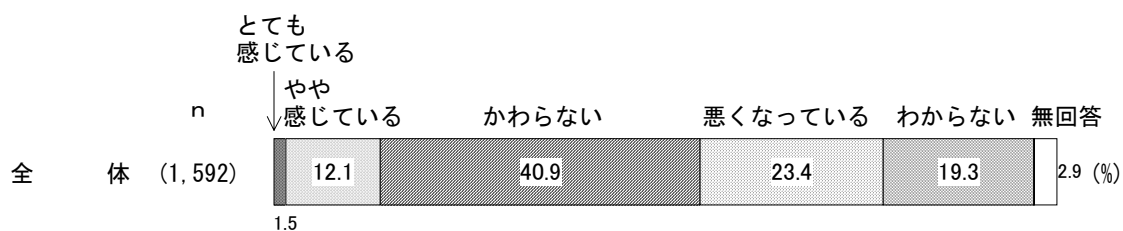
## 10 県民の治安に対する意識と交番に求めることについて

### (1) この1年の体感治安の変化

◇『良くなっている』は1割台半ば、「悪くなっている」は2割台半ば

問 39 あなたは、お住まいの地域における治安がこの1年（又は最近）良くなっていると感じますか。（○は1つ）

<図表 10-1>この1年の体感治安の変化



居住地域における治安がこの1年（又は最近）良くなっていると感じるか聞いたところ、「とても感じている」（1.5%）と「やや感じている」（12.1%）を合わせた『良くなっている』（13.6%）は1割台半ばとなっている。一方、「悪くなっている」（23.4%）は2割台半ばとなっている。「わからない」（40.9%）は4割である。（図表 10-1）

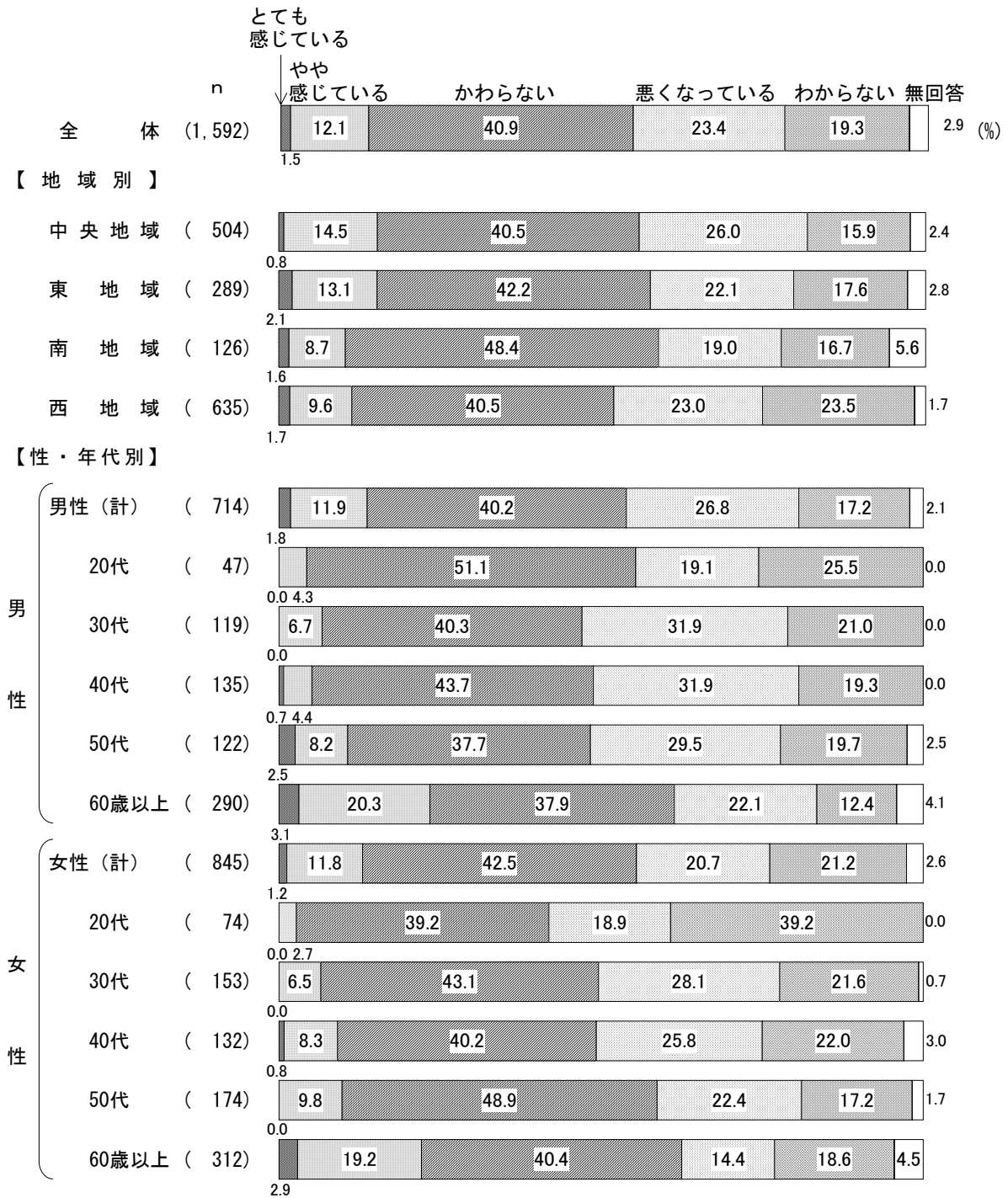
#### 【地域別】

地域による特に大きな違いはみられない。（図表 10-2）

#### 【性・年代別】

性・年代別で見ると、『良くなっている』は男女とも60歳以上（男性23.4%、女性22.1%）が最も高く2割以上となっている。「悪くなっている」は男性の30代から50代の年代で3割前後と高く、女性30代（28.1%）でも約3割となっている。（図表 10-2）

<図表 10-2> この1年の体感治安の変化／地域別、性・年代別



## (2) 交番の警察官に期待すること

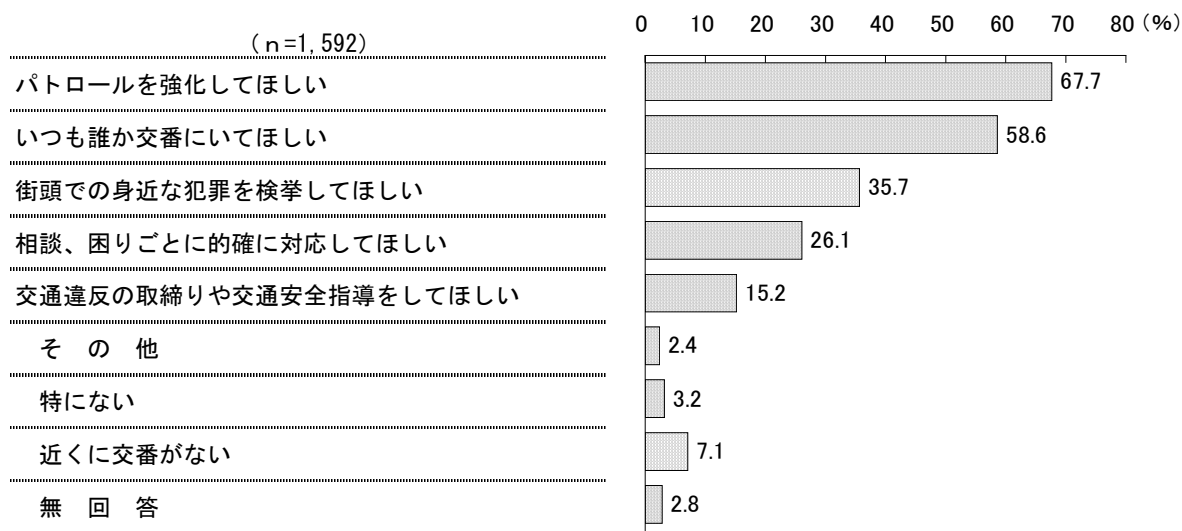
◇「パトロールを強化してほしい」が約7割

問 40 県では国の「犯罪に強い社会実現のための行動計画」(平成 15 年 12 月)に基づき、「空き交番」の解消による交番機能の強化等に取り組んできました。

以下、交番のことについてお伺いします。

あなたが交番の警察官に期待することは何ですか。(〇はいくつでも)

<図表 10-3> 交番の警察官に期待すること



交番の警察官に期待することをいくつでも選んでもらったところ、「パトロールを強化してほしい」(67.7%)が約7割で最も高くなっている。これに「いつも誰か交番にいてほしい」(58.6%)、「街頭での身近な犯罪を検挙してほしい」(35.7%)、「相談、困りごとに的確に対応してほしい」(26.1%)、「交通違反の取締りや交通安全指導をしてほしい」(15.2%)が続く。(図表 10-3)

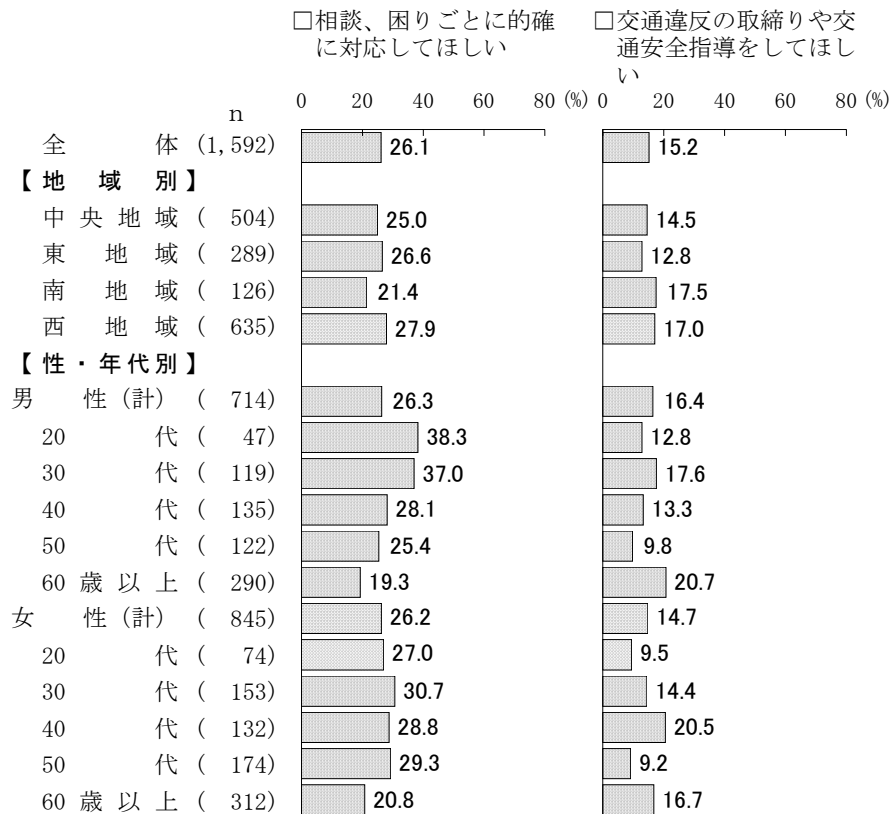
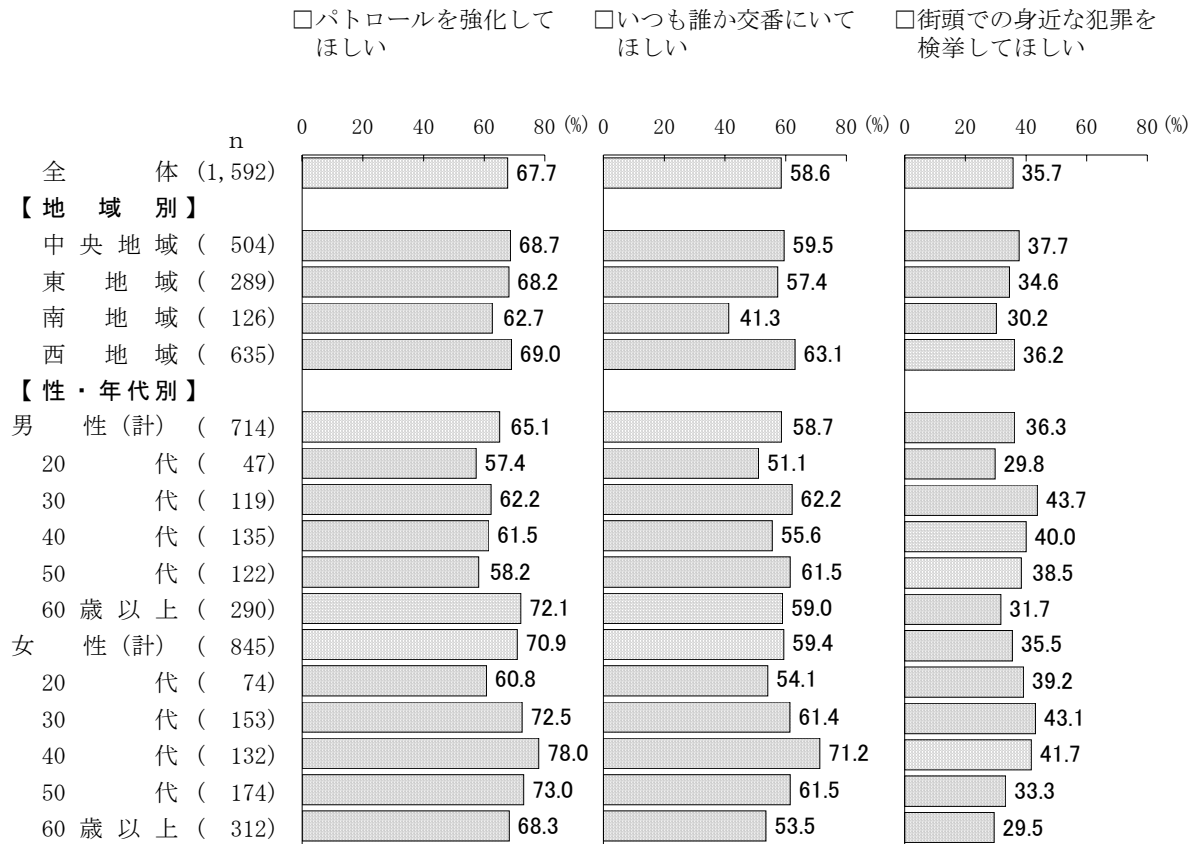
### 【地域別】

地域別でみると、「いつも誰か交番にいてほしい」は“南地域”(41.3%)が他の地域に比べて割合が低くなっている。(図表 10-4)

### 【性・年代別】

性・年代別でみると、「パトロールを強化してほしい」は女性 40 代(78.0%)で約8割、「いつも誰か交番にいてほしい」も女性 40 代(71.2%)で7割を超えて高くなっている。「相談、困りごとに的確に対応してほしい」は男性の 20 代(38.3%)と 30 代(37.0%)で約4割と高くなっている。(図表 10-4)

<図表 10-4> 交番の警察官に期待すること／地域別、性・年代別



## (2-1) 交番の警察官に重点的にパトロールしてほしい場所

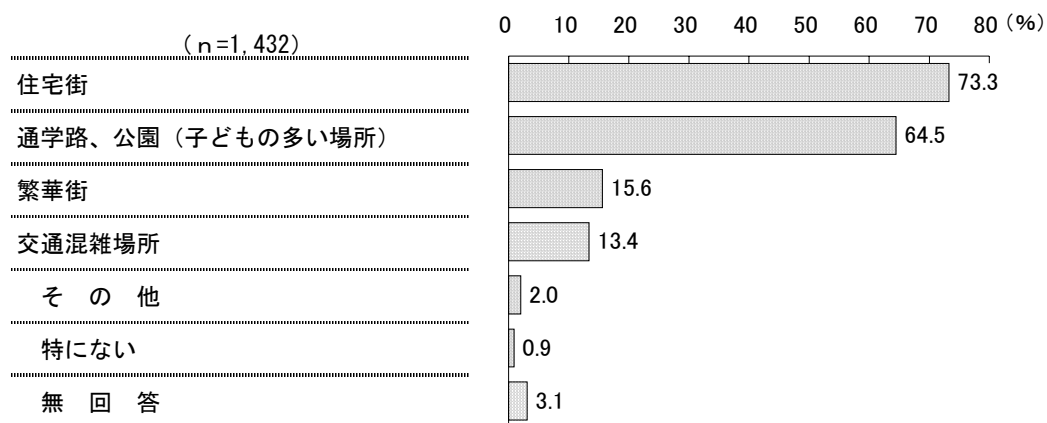
◇「住宅街」が7割台半ば、「通学路、公園（子どもの多い場所）」が6割台半ば

(問40で「1」から「6」のいずれかをお答えの方に(交番の警察官に対して何らかの期待することを挙げた方に))

問40-1 あなたは、交番の警察官に重点的にパトロールをしてほしい場所はどこですか。

(○は2つまで)

<図表10-5>交番の警察官に重点的にパトロールしてほしい場所



交番の警察官に対して何らかの期待することを挙げた1,432人を対象に、重点的にパトロールしてほしい場所はどこかを2つまで選んでもらったところ、「住宅街」(73.3%)が7割台半ば、「通学路、公園(子どもの多い場所)」(64.5%)が6割台半ばで、この2項目が特に高くなっている。これに「繁華街」(15.6%)、「交通混雑場所」(13.4%)が続く。(図表10-5)

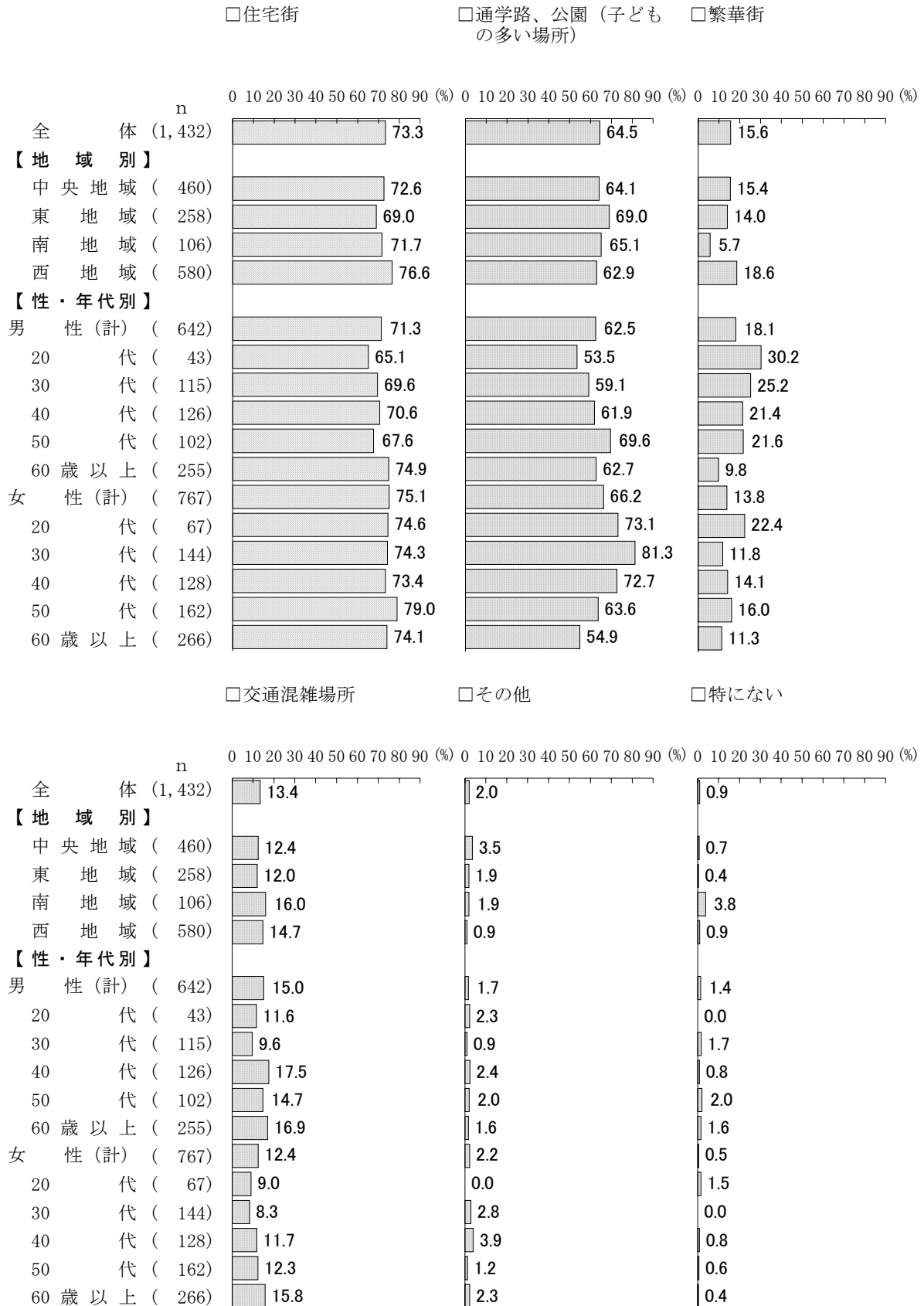
### 【地域別】

地域による特に大きな違いはみられない。(図表10-6)

### 【性・年代別】

性・年代別で見ると、「通学路、公園(子どもの多い場所)」は女性30代(81.3%)で8割を超えて高く、女性の20代(73.1%)と40代(72.7%)でも7割を超えている。「繁華街」は男性20代(30.2%)で3割、男性30代(25.2%)で2割台半ばと高くなっている。(図表10-6)

<図表 10-6> 交番の警察官に重点的にパトロールしてほしい場所／地域別、性・年代別



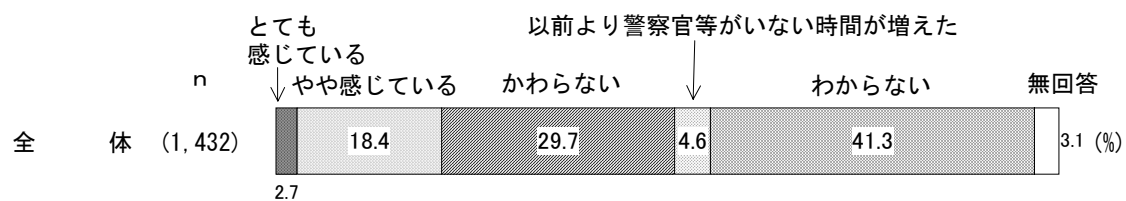
## (2-2) 空き交番解消の印象

◇『感じている』は2割を超える

(問40で「1」から「6」のいずれかをお答えの方に(交番の警察官に対して何らかの期待することを挙げた方に))

問40-2 県警では「空き交番(交番勤務員の不在が常態化している交番)」をなくすため、警察官・交番相談員の増員など様々な対策を行っていますが、あなたは「空き交番」はなくなったと感じますか。(○は1つ)

<図表10-7> 空き交番解消の印象



交番の警察官に対して何らかの期待することを挙げた1,432人を対象に、空き交番はなくなったと感じるか聞いたところ、「とても感じている」(2.7%)と「やや感じている」(18.4%)の2つを合わせた『感じている』(21.1%)は2割を超えている。「かわらない」(29.7%)は約3割で、「以前より警察官等がない時間が増えた」(4.6%)はわずかである。(図表10-7)

### 【地域別】

地域による特に大きな違いはみられない。(図表10-8)

### 【性・年代別】

性・年代別で見ると、『感じている』は男女とも60歳以上(男性29.8%、女性27.4%)で約3割と高くなっている。一方、「かわらない」は男性の方が女性より10ポイント高く、特に男性40代(43.7%)で4割台半ばと高くなっている。(図表10-8)

<図表 10-8> 空き交番解消の印象／地域別、性・年代別

